

# はなみずき

第19号

(平成26年 4月号)



## 地域医療の充実を目指して ～乳腺内分泌外科の紹介～

外科部長 兼 乳腺内分泌外科部長 北條 茂幸

我が国では乳がんを発症する女性、および乳がんで死亡する女性が年々増加しています。日本における乳がんの増加は生活習慣の欧米化が原因であると言われていますが、不明な点もたくさんあり、乳がんを発症する危険因子についても様々な情報がみられます。そのため乳がんを完全に予防することは不可能であり、乳がん検診による早期発見が重要となります。

当院では毎週月・木曜日の午後に乳腺外来を行っています。乳房にしこりや痛みなどの症状がある場合、かかりつけ医に紹介状を発行していただいた上でご持参いただければ、当日は視触診と必要に応じてマンモグラフィや乳腺超音波検査を行い、当日

中に検査結果を説明します。なお、症状が無くてもご心配な方は、乳がん検診として受診して頂くこともできますので早期に定期的な受診をお勧めします。

病変がある場合には細い針で細胞を採取し顕微鏡検査(穿刺吸引細胞診)を行います。細胞診検査にて診断が確定できない場合は、局所麻酔の後に太めの針で組織を採取(太針生検またはマンモトーム生検)し診断を確定します。

治療では基本的には手術が必要となり、腫瘍の大きさや拡がりに応じて乳房温存手術または乳房切除術を行います。腋窩リンパ節転移のない早期乳がんに対してはセンチネルリンパ節生検を行っています。進行乳がんや腫瘍が大きくて乳房温存手術が不可能な場合には、手術前に抗がん剤治療(術前化学療法)を考慮します。乳房切除術後や乳房温存術後でも乳房の変形が強い場合は、大阪大学 形成外科と連携し乳房再建手術を受けて頂くこともできます。このように乳がんの治療は患者さんのご希望を確認しながら、患者さんと担当医と一緒に治療計画を立てることもできますので、遠慮なく担当医にご相談下さい。

### 【プロフィール】

平成 4 年：川崎医科大学 医学部 卒業  
平成 4 年：大阪大学 微生物病研究所 附属病院 外科 入局  
平成 5 年：大阪大学 腫瘍外科(現 乳腺内分泌外科)  
平成 7 年：大阪府立千里救命救急センター  
平成 9 年：大阪大学 腫瘍外科(現 乳腺内分泌外科)  
平成11年：新千里病院 外科  
平成18年：大阪府済生会千里病院 外科副部長  
平成22年：大阪府済生会千里病院 外科部長  
兼 乳腺内分泌外科部長



### 【所属学会】

日本外科学会 指導医・専門医/日本乳癌学会乳腺専門医 評議員/日本乳癌検診学会/日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会/日本癌治療学会/日本臨床外科学会/日本消化器外科学会/近畿外科学会 評議員/マンモグラフィ検診精度管理中央委員会 マンモグラフィ読影認定医

## 当院ご利用案内

### 診療受付時間

☆月～金曜日 8:30～11:30 12:30～14:30  
☆土曜日 8:30～11:30  
☆休診日 日、祝、12/31、1/1、1/2、1/3(年末年始)  
・学会・出張等で、担当医師が休診又は代診となることがあります。 予めご了承下さい。

初診の方で紹介状をお持ちでない方には、別途保険外併用療養費として、3,240円いただきます。  
歯科・口腔外科、耳鼻咽喉科、心療内科、神経内科への受診は、予約の上紹介状が必要となります。  
詳しくは当院ホームページの外来診療のご案内をご覧ください。

### 医療相談窓口

患者さんやご家族の方々から下記のような様々なご相談をお受けしています。

誰に相談していいかわからないことがあれば、まずは医療相談窓口にご相談ください。

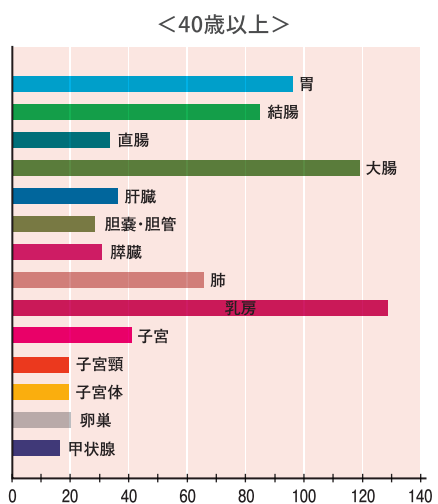
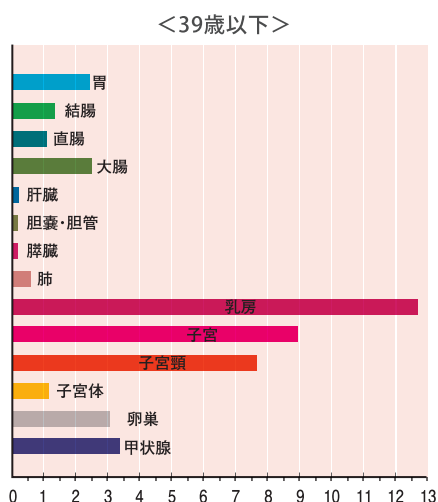
- (1) 医療に関すること
- (2) 当院での受診に関すること
- (3) 病院に対するご意見、ご要望、苦情等に関すること
- (4) 個人情報保護に関すること
- (5) 医療安全に関すること

なお、医療相談窓口でお受けしたご相談内容でご希望があれば、日時を調整の上当院の第三者委員を交えて相談することができます。

## ブレストケアチーム 活動紹介

近年乳がん患者さんは増加しています。国立がんセンターがん対策情報センターによると乳がんを発症する患者さんは18人に1人とされており、女性が発症するがんでは第1位となっています。また、発症年齢は20代から発症する可能性があり好発年齢は40～50歳と言われています。早期発見のための手段として乳がん検診の受診が勧められています。他の国の乳がん検診受診率はイギリス（74.1％）韓国（61.2％）アメリカ（60.6％）と高く検診受診率の向上とともに死亡率が低下しているというデータが出ています。しかし、日本の受診率は31.4％（40歳以上）と低いのが現状です。

部位別がん罹患率（女性）



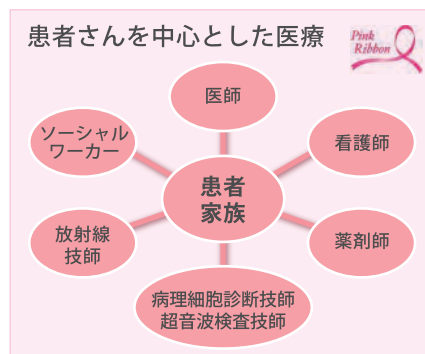
国立がんセンターがん対策情報センターの資料(2004年)を基に作成

私たちは、近年増加する乳がんに対し、早期発見・早期治療を啓発するとともに乳がんを発症した患者さんに対し、医師だけでなく看護師・薬剤師・ソーシャルワーカー（SW）等多職種でサポートしていきたいと考え平成23年にブレストケアチームを発足しました。

ブレストケアチームでは、治療内容が患者さんの希望に沿っているのか、患者さんが治療を継続するために必要な看護、社会資源の活用のはかりについてカンファレンスを行っています。多職種でカンファレンスを行うことで患者さんを中心とした医療の提供を行っていきたくと考えています。

ブレストケアチームでは平成23年から年2回乳がん患者さんだけでなく、一般市民向け勉強会を開催しています。テーマは毎回変わりますが医師・看護師・薬剤師・SWがわかりやすく、丁寧に講演を行っています。また、講演終了後には各スタッフと話が出来る時間も設けています。過去のテーマは医師：「乳がん検診の必要性」「乳がんの手術療法」「乳がん術後の補助化学療法」看護師：「乳がん術後のリハビリテーション」「乳がん術後の補整下着」「リンパ浮腫」薬剤師：「乳がんの薬物療法」SW：「高額療養費」となっています。講演後のアンケートを基に今後開催する勉強会のテーマを検討し皆様に興味を持っていただける内容にしていきたいと考えています。開催日時につきましては、当院ホームページや外科・産婦人科外来にポスターでお知らせさせて頂いています。

今後もブレストケアチームでは、病院の理念である「心のこもった医療」を基に「患者さんとともに考える医療」を提供できるよう活動の幅を広げていきたいと考えています。



当院で説明時に使用している補正下着



ブレストケアチームメンバー

えいようだより eiyo-dayori

腸内環境  
改善レシピ

## ～アスパラ入り豚キムチ炒め～

栄養科 管理栄養士 渡部 慎也



### <材料> (1人前)

|          |      |     |        |
|----------|------|-----|--------|
| 白菜キムチ    | 40 g | 醤油  | 小さじ1/2 |
| 豚バラ肉の薄切り | 50 g | 砂糖  | 小さじ1/2 |
| アスパラガス   | 3本   | ゴマ油 | 小さじ1   |

【エネルギー:295kcal 塩分:1.4g】

### 《作り方》

- ①アスパラガスの皮をピーラーでむき、4～5 cmに切る。  
沸騰した湯で1分程度下茹でする。
- ②豚肉とキムチを一口大の大きさに切る。
- ③熱したフライパンにゴマ油を加えて、②を加えて炒める。
- ④豚肉に火が通ったら、①と醤油・砂糖を加えてサッと炒め、お皿に盛りつける。

### ■ 腸内環境と腸内細菌 ■

腸の中には600兆個以上の腸内細菌が存在し、腸内環境に影響しています。

腸内細菌は乳酸菌やビフィズス菌といった人間に対してよい働きをする「善玉菌」と、加齢に伴って増えるウェルシュ菌や大腸菌といった「悪玉菌」、その時々で性質を変える「日和見(ひよりみ)菌」に分類されます。

善玉菌の割合が20%以上であれば腸内環境は良好と考えられます。

この善玉菌と悪玉菌の割合は食事によって改善することができるので、腸内環境を意識した食事を始めて免疫力を高めましょう。

### 《腸内環境を整える食事のポイント》

point

#### ①食物繊維

悪玉菌の繁殖をくい止め、便通を改善し、腸内環境を整えてくれます。

#### ②乳酸菌

ヨーグルトや納豆、キムチなどには乳酸菌が含まれています。腸内で善玉菌を増やすこれらの発酵食品がお勧めです。加熱して死んだ乳酸菌(死菌)も、腸内環境の改善が期待できます。

#### ③オリゴ糖

腸内の善玉菌のエサになる糖で、善玉菌の増殖を促します。大豆、玉ねぎ、アスパラガス、ごぼう、にんにくなどに比較的多く含まれています。シロップやあめ等のオリゴ糖添加食品も市販されています。

### 新管理棟建替工事について 建設準備室

去る平成26年2月28日(金)に新管理棟建替工事の安全祈願祭が執り行われました。当日は南千里地区自治団体連絡協議会の会長はじめ多くのご来賓の皆さまにご出席いただきました。

3月中旬より本格的工事に着手し平成27年春に管理棟工事を完了し、現管理棟の建て壊しと駐車場の整備を経て平成28年春に全体竣工を予定しております。

工事期間中は皆さまにいろいろご迷惑をおかけしますがご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。なお、当院の駐車場は2月26日より第二駐車場を工事のため閉鎖し、第一駐車場の50台分の運用になっております。よって、できるだけ公共の交通機関のご利用をお願い申し上げます。



### ■ 医療の提供の結果に関する事項 (厚生労働省「医療広告ガイドライン」に準拠)

| 項 目                   | 単位 | H25年<br>2月 | 3月    | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | H26年<br>1月 |
|-----------------------|----|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|
| 新 入 院 患 者 数           | 人  | 749        | 775   | 857   | 801   | 769   | 874   | 839   | 773   | 850   | 804   | 800   | 810        |
| 退 院 患 者 数             | 人  | 723        | 806   | 822   | 803   | 802   | 825   | 879   | 753   | 848   | 817   | 853   | 733        |
| 在 院 患 者 数(24時現在)      | 人  | 7,800      | 8,734 | 8,822 | 8,861 | 8,600 | 8,824 | 8,822 | 8,153 | 8,945 | 8,359 | 8,626 | 8,737      |
| 1 日 平 均 在 院 患 者 数(注1) | 人  | 304.4      | 307.7 | 321.5 | 311.7 | 313.4 | 311.3 | 312.9 | 296.9 | 315.9 | 305.9 | 305.8 | 305.5      |
| 平 均 在 院 数(注2)         | 日  | 10.4       | 10.8  | 10.4  | 10.9  | 10.9  | 10.2  | 10.1  | 10.6  | 10.5  | 10.3  | 10.2  | 11.1       |
| 手 術 件 数               | 件  | 260        | 271   | 287   | 281   | 267   | 297   | 306   | 257   | 295   | 259   | 297   | 269        |

\*1～退院患者数+在院患者数(24時現在)を暦日数で割ったもの \*2～在院患者数(24時現在)を(新入院患者数+退院患者数)/2で割ったもの

## 第6回 認定看護師の紹介 Introduction

## 皮膚・排泄ケア 認定看護師



竹村 実紀  
認定看護師

私は皮膚・排泄ケア認定看護師となり、約5年が経過しようとしています。皮膚・排泄ケア認定看護師は、その名の通り、皮膚と排泄に関連した問題を解決するために活動しています。主に床ずれや傷、ストーマ（人工肛門・人工膀胱）や失禁などの排泄の問題に対して、学んできた知識・技術や実践経験を活かしてケアを行っています。

今回はその中の失禁ケアのひとつを紹介します。

失禁ケアは、便失禁や尿失禁で困っている方々の問題を解決する手助けをすることです。一番相談が多いのはオムツかぶれ。これは失禁により排泄物が長時間付着することで起こるものですが、失禁には治療ができないものもあります。排泄には、尿意や便意を感じる、トイレまで我慢すること、排泄することすべての能力が必要になります。例えば尿意や便意を意識できないと気付かない間に出てしまいます。このような状態となるとオムツかぶれしやすくなります。そこで失禁ケア用品の効果的な使い方やケアを行うと、オムツかぶれの改善または予防ができます。私たち皮膚・排泄ケア認定看護師は、病棟の看護師、患者さんやご家族へアドバイスして皮膚を守ることに力を注いでいます。

オムツを着用していると皮膚が蒸れるため、ふやけた状態になりスキントラブルを起こしやすくなります。中でも床ずれは起こしやすいトラブルの一つです。床ずれ予防の観点から、当院の褥瘡（床ずれ）対策マニュアルにも、オムツの適切な使い方などを掲載しております。また、毎年看護師向けに失禁ケア用品や選び方や使い方などの勉強会を開いています。

近年は様々な製品が研究開発され、販売されています。必要とする方々がより快適に過ごせるように、日々情報を取り入れて、伝達・実践できるよう努めています。現在も失禁ケアに使用する皮膚保護スキンクリームを、より効果のあるクリームを使用して皮膚を守ろうとチームで製品検討しているところです。



### ひとくち メモ

#### 認定看護師とは

認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野（現在21分野）において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践のできる者をいう。

#### 認定看護師の役割

認定看護師は、看護現場において実践・指導・相談の3つの役割を果たすことにより、看護ケアの広がりや質の向上を図ることに貢献する。

- ・実践：特定の看護分野において、個人、家族及び集団に対して、熟練した看護技術を用いて水準の高い看護を実践する。
- ・指導：特定の看護分野において、看護実践を通して看護者に対し指導を行う。
- ・相談：特定の看護分野において、看護者に対しコンサルテーションを行う。

#### 認定看護師になるには

看護師の免許取得後、実務研修が通算5年以上。（うち3年以上は認定看護分野の実務研修）→6ヶ月、615時間以上の認定看護師教育機関通学→筆記試験に合格 を経て認定看護師に登録をすることができる。（更に5年ごとの更新がある。）

#### 皮膚・排泄ケア認定看護師について

求められる技術と知識は、「褥瘡などの創傷管理およびストーマ、失禁等の排泄管理、患者・家族の自己管理およびセルフケア支援」。本年3月現在の登録者数は、大阪府で133名。

（参考資料：日本看護協会のホームページ）



## 無料低額診療事業の 相談について(ご案内)



当院は社会福祉法人の病院であり、社会福祉法に規定された経済的な事情により必要な医療が受けられない人々に対して適切な医療を受けることができるように支援することを目的とした無料低額診療事業を行っています。

「急な入院で支払いができない」「介護もしているので、費用負担が重い」「非課税世帯で収入が少ない」「障害者手帳を持っていて医療費助成制度の対象になっている」など医療費の負担ができないといった相談を具体的に解決していきます。また、さまざまな保険制度に関することや医療費の支払いに関する相談も受け付けています。相談は、産科・婦人科の奥にある福祉相談室にてソーシャルワーカーが承っています。

このほか「介護が必要になりそうだが、どうしたらいいかわからない」「がん治療をしているが、今後のことについて情報提供してほしい」「離れて暮らしているので、一人暮らしの父親のことが心配だ」などの生活に関する相談も受け付けています。

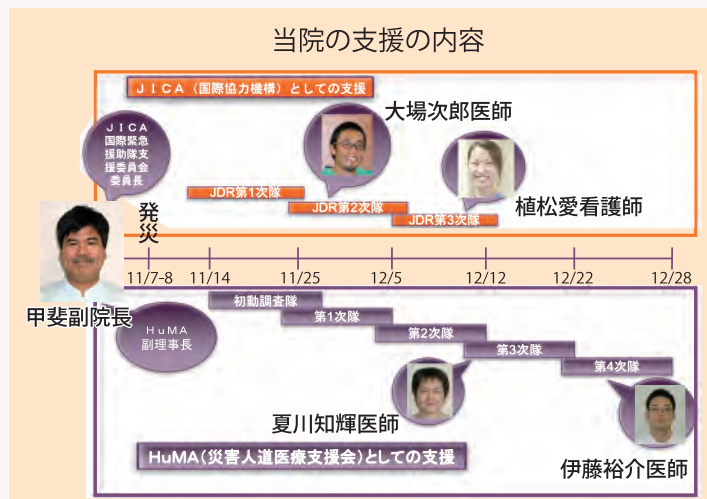
■ 福祉相談室受付時間：平日 10時～16時・土曜 10時～12時（受付状況によりお待たせする場合がありますが、ご了承下さい。）

## 当院の活動紹介

### ～フィリピン台風30号「ハイヤン」による 災害への医療支援活動報告～

当院の特徴の一つに災害拠点病院の認定を受けていることがあります。そのため、災害時には広範囲から重度の患者さんを受けることになっており、また遠隔地の災害に於いては、DMATや大阪DMATを派遣できるよう日々訓練を重ねています。

そうした関連から、当院の多くの職員が国際援助にも関わっており、昨年11月にフィリピンを襲い6千名以上の死者を出した台風被害にも複数の職員が援助に出かけました。今回は、第2次隊の隊員として赴いた大場医師に執筆を依頼しました。



### 「フィリピン共和国における 台風被害に対する国際緊急援 助隊医療チーム（第二次隊） の派遣を経験して」

救急医長 大場 次郎



平成25年11月20日から12月3日までの14日間、フィリピン共和国における台風被害に対する国際緊急援助隊医療チーム二次隊として、レイテ島の首都タクロバンを中心に、支援活動を行いました。私にとっては国際緊急援助隊医療チームに登録してから初の実派遣となりました。マニラに向かう飛行機から眼下にひろがるフィリピンの風景を見た時、日本代表として国際医療支援活動を行う事に自然と身が引き締まる思いがありました。マニラ空港に到着すると、多くのメディアに囲まれ、国際緊急援助隊医療チームに対する関心と期待の高さを肌で感じました。

タクロバン空港に到着後、すぐに被災の現実を目の当たりにしました。強風や高潮により家屋を破壊され、教会や学校にて避難所暮らしをしている被災者は依然として多い状況ではありました。病院については、ほとんどの施設が大きなダメージを受けており、各国が発電機や医療器材、医療スタッフを持ち込むことで支援している最中で、現地の医師や看護師も数は少ないが、被災しながら懸命に患者さんの受け入れを行っていました。電気は通らず、明かりがついているのは発電機を持つ施設のみでありました。

我々二次隊が主に行った活動は、一次隊から引きついだタクロバン市内の診療テントでの診療、市内の病院の診療支援、サマル島で被害の大きかったバサイにおける病院機能維持、地方農村での医療支援と調査、さらに上記各所で水質調査、公衆衛生的啓蒙活動を行いました。現地は最高気温44度、湿度80%を超える厳しい環境でしたが、東日本大震災の

お礼を、そして『日本の心を伝えよう』を合言葉に、約1000名の患者を診療しました。X線検査や超音波検査、血液検査が可能な我々医療チームは、被災した現地医療機関の代役として機能するとともに、他国の医療チームから依頼された多くの検査を実施し、地域全体の医療ニーズにこたえる事ができたと感じております。

活動中、街の至る所で復興の兆しを感じました。住民の皆さんが、力をあわせて瓦礫を除去し、食料や生活用品を売る露店が増えてきていました。ガソリンも量に制限はあるものの市民に供給されるようになっていました。自分自身の家族や友人の死と直面する体験をした直後でありまた、限られた配給の中で辛抱強く暮らしているにも拘らず、それでも笑顔絶やさないフィリピンの人々の国民性は印象的であり、感動的でもありました。

過去の戦争で多くの方がなくなられたレイテ島ですが、これまでの様々な日本の支援を礎に医療活動を展開できたことは大変嬉しく思いました。また、自ら被災者でありながら、国際緊急援助隊に全力で協力してくれた通訳の方々、地元スタッフの方々、多くのフィリピンの方々の協力なしにはこの活動は成立しなかったと強く感じています。我々を支えてくれた日本、フィリピン両国政府、自衛隊、現地日本大使館、JICAフィリピン事務所、青年海外協力隊員、さらに病院の同僚、私の家族の協力に心から感謝しています。現地の1日も早い復興を祈っております。

## 行事予定

済生会千里病院

平成26年  
4月～6月

※変更になる場合があります。  
予めご了承下さい。



### ■ 糖尿病教室

【日時・演題】 4月7日（月）「血糖値の上がりにくい食べ方について」  
「自分の薬について知ろう！ - 薬の作用・副作用 -」

5月12日（月）「糖尿病の合併症」

6月2日（月） 未定 ※いずれも13:00～14:00

【開催場所】 病院東館3階研修室

【お問い合わせ】 栄養科 06-6871-0121 内線208

### ■ 心臓病教室

【日 時】 毎週水曜日 11:30～

【開催場所】 病院4階 心臓リハビリテーション室

【お問い合わせ】 心臓リハビリテーション室 06-6871-0121 内線680

### ■ 北千里地区公民館主催市民健康講座

【日時・演題】 6月7日（土）13:30～

「誰でもなる糖尿病！ならないために必要なことは！？ なってしまったらどうするか」  
「C型慢性肝炎について - 新しい治療についても説明します -」

【開催場所】 北千里地区公民館2階 大会議室

【お問い合わせ】 なでしこプラン推進室 06-6871-0121 内線603

### ■ 母親教室（※要予約）

助産師が妊娠後半期のマイナートラブルや分娩経過・入院方法について分かりやすく説明しております。  
ご家族の参加もお待ちしております。

【日 時】 毎月2回（第1木曜日・第3土曜日）

【開催場所】 病院3階デイルーム

【お問合せ先】 産婦人科外来 06-6871-0121

### セカンド・オピニオンについて

他院の病院で治療を受けられている方が、  
当院の医師に意見を聞きたいというご  
希望に応える為に、セカンド・オピニ  
オン外来を行っています。

【お問合せ】

1階総合受付カウンター（医事課）

### 患者さんへのお願い

- 療養環境向上の為、敷地内禁煙とな  
っておりますのでご理解いただきますよ  
うお願いいたします。
- 携帯電話のご利用は「携帯電話エリア」  
にてお願いします。なお職員が使用し  
ております携帯電話（赤色ストラップ付）  
は、一般の携帯電話とは異なるものです。

### 卒後臨床研修病院について

当院は臨床研修医に対する教育病院（臨  
床研修病院）です。  
指導医の指導の下、日々研鑽を積みな  
がら患者さんの診療に当たっております。  
臨床研修医に対し、お気付きの点があ  
れば、何なりとご意見をお寄せ下さい。

## 済生会千里病院の理念

### 「心のこもった医療」

#### 基本方針

私たち、済生会済生会千里病院の職員は、

- 1.窮境にある人々の医療を積極的に支援します。
- 2.安全で良質な医療を心をこめて提供します。
- 3.医療の透明性とアカウンタビリティ（説明責任）に忠実である病  
院を実現します。
- 4.地域の中核病院として、また救急医療を含む急性期医療の実践に  
より地域医療に貢献できる病院を実現します。
- 5.常に研鑽を積み、最高、最適の医療を追求します。

#### 職員の信条

私たち職員は、患者さんのために、地域のために、心をこめて最高  
最適の医療を提供します。

## 個人情報保護方針について

個人情報保護法の趣旨を尊重し、患者さんの個人情報を厳重に管理  
し、これを担保するために「個人情報保護方針」「個人情報保護規  
程」「個人情報保護計画」を定めております。

## 患者さんの権利と責務

### （患者さん－医療者のパートナーシップの強化）

- 1.どなたにでも常に人格を尊重し、良質で安全な医療を公平に提供  
します。
- 2.あなたの病気やその診療について、わかりやすい言葉で詳しく説  
明をするよう努めています。もし、わからないところがあれば質  
問してください。
- 3.あなたが、気になること、疑問に思うこと、希望することなど、  
遠慮なくご相談下さい。
- 4.他の医師の意見（セカンド・オピニオン）や他の医療機関に転院  
を希望される場合は、おっしゃってください。
- 5.治療方法などをご自分の意思で決めていただけるよう、十分な説  
明と情報提供を行います。
- 6.診療の過程で得られた個人情報の秘密を守ります。また、病院内  
での私的な生活が、可能な限り他人にさらされず、乱されないよ  
うに努めます。
- 7.良質な医療を提供するため、あなたの健康に関する情報をできる  
だけ正確に伝えていただくようお願いします。
- 8.すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、他の患者さ  
んの診療に支障をきたさないよう、ご配慮をお願いします。
- 9.お互いに理解を深め、ともに治療を進めていきましょう。



地域医療支援病院

社会福祉法人

恩賜財団

大阪府済生会千里病院

（編集・発行）広報ホームページ委員会・経営企画課

〒565-0862 大阪府吹田市津雲台1丁目1番6号 TEL.06-6871-0121（代）

ホームページ <http://www.senri.saiseikai.or.jp/>

■ 本紙についてのご意見・ご感想などございましたら、下記までお寄せ下さい。  
E-mail: [hanamizuki@senri.saiseikai.or.jp](mailto:hanamizuki@senri.saiseikai.or.jp)（右のQRコードからもアクセスできます）

